



図書だより

2022 年度 5 月号
横川東小学校

予約のしかたについて

ぬ 抜けるような ^{あおぞら} 青空、^め 目に ^{しんりよく} あざやかな新緑、
^{はなばな} 花々が咲き乱れ、5月是一年の中でも特にさ
^{わやか} わやかです ^{ごしやすい} 季節です。初夏の
^{みなみかぜ} 南風は、^{つよ} やや強い風を ^{せいらん} 青嵐といい、これよ
^り りも ^{わらかい} わらかい風を ^{かぜ} 薫風といいま
^す す。初夏の
^{かお} 香りが ^{かお} 薫る風として ^{ふさわしい} ふさわしい名前です
^ね ね。

^{よことうしょう} 横東小の図書室では、^{かした} 貸出し中の本を
^{よやく} 予約することができます。ひとり ^{1冊} 1冊までで
^す す。予約したいときは、^{じぶん} 自分の図書カード
^を もって ^{まへ} カウンター前に来てください。

^{ほん} 本の題名が ^{すこ} 少しでも違っていると、^{がっこう} 学校の
^{よやく} 予約システムでは本を探ることが ^{むずかし} むずかし
^く くなります。本の題名は ^{ただ} 正しく ^{おし} 教えてくださ
^い い。

^{よやく} 予約の本が ^{もど} 戻ったら、^{としょしつ} 図書室から ^し お知らせ
^{てがみ} のお手紙が届きます。そのお手紙を受け取っ
^{たら} たら、^{はやく} 早めに ^{としょしつ} 図書室へ ^か 借りに来てくだ
^{さい} さい。
^{1週間} 1週間以内に ^と 取りに来ることができな
^い いときは、^{よやく} 予約を取り消します。必ず、^{1冊} 1冊本を
^{へんきやく} 返却して、^{よやく} 予約した本を ^か 借りるよう
^に にして
^{ください} ください。よろしくお願いします。

とんとんためよう！ 読書貯金通帳

どくしょちょきんつうちょう

^よ 読んだ本の ^{きろく} 記録を ^{して} しておける『^{どくしょちょきん} 読書貯金
^{つうちょう} 通帳』は使っていますか？『^{どくしょちょきん} 読書貯金通帳』
^{をつか} を使った枚数によっていろいろな ^{ぷれぜん} プレゼン
^と とを用意しています。ぜひ、^{がっこう} 学校の図書室で
^か 借りた本や ^{おうち} おうちで ^よ 読んだ本など、^{とんとん} どん
^か 書き込んでみてください。

『^{どくしょちょきん} 読書貯金通帳』のページが3枚終わ
^{ると} と「^{5冊} 5冊貸し出しチケット」(または「^{2週間} 2週間
^{貸し出し} 貸し出しチケット」)、6枚終わると「^{キラ} キラ
^{シール} シール」、10枚終わると「^{ミニ} ミニ
^{賞状} 賞状」がもらえます。

「^{2週間} 2週間貸し出しチケット」は、^{あた} 新し
^い い景品です。時間をかけてじっくり読みたい本
^{など} など、これを ^{つか} 使うと ^か 貸し出しが ^{2週間} 2週間に
^{えんちょう} 延長されます。ぜひ ^{ゲット} ゲットしてください！



うちどく

家読チャレンジ！

^{はるやす} 春休みに「家読 やってみませんか？」

のプリントを配付したところ、たくさんの
^{おうち} お家から ^{うちどく} 家読の様子を知らせる ^{へんじ} お返事が
^{あつ} 集まりました。親子読書にご協力 ^{きょうりよく} ください
^り り、ありがとうございました！

^{かく} 各ご家庭の ^{うちどく} 家読の様子は、^{ごしつ} 後日発行予定
^の の「^{としょ} 図書だより ^{おやこどくしやごう} 親子読書号」にて、^{いちぶ} 一部
^を を ^{しょうかい} 紹介します。ぜひ参考にして、^{とんとん} どん
^ん 家読に ^{うちどく} チャレンジしてみてくださいね。

また、『^{どくしょちょきん} 読書貯金通帳』裏面の ^{うちどく} 家読欄の
^{つか} 使い方について「^{としょ} 図書だより ^{5月号} 5月号」に
^{けいさい} 掲載しています。それぞれの ^{ほうほう} 方法で、^{おやこ} 親子
^{どくしょ} 読書を楽しんでください！



うちどく
家読

やってみませんか？



ひと ほん よ
～おうちの人といっしょに本を読もう！～

うちどく ほん よ
家読とは、本を読んで「おもしろかった！」「こんな気持ちになった！」など、かんそう かぞく つた あ
い、ほん せかい たの きょうゆう と く
本の世界の楽しさを共有する取り組みの事です。

どくしょちよきんつうちょう うらめん うちどく
『読書貯金通帳』の裏面には、「家読カード」がついています。お家の人と一緒に読書を楽しんだら、
ぜひその時に感じたことを「家読カード」に書き込んでみてくださいね。いえどく
どんチャレンジしてみてください。いつの間にか、読書のスペシャリストになれるかも…！？

【家読カード 書き方 例】

うちどく
家読カード



家読にチャレンジしよう！

☆いえ 家の人といっしょに本を読みましょう。一人で本を読むのとはまたちがった楽しさがきっとたくさん
見つかりますよ。

- 【家読の方法】①家の人といっしょに同じ本を読む。 ②家の人に読み聞かせをする。
③家の人に読み聞かせをしてもらう。 ④ちがう本を読んで感想を話し合う。
⑤その他

月/日	ほん なまえ 本の名前	うちどく 家読の ほうほう 方法	ひとことかんそう 一言感想（おうちの方もどうぞ）
(例) ●/×	スイミー	①	(お子様から)・みんなで協力して、大きなサカナを追い払う ことができてよかったです。 (おうちの方から)・いっしょに楽しく本を読むことができました。 またいろいろな本を読もうね。 など…
△/■	おまえうまそうだな	②	(お子様から)・さいごまで読めました。こんどは別のお話に チャレンジしてみたいです。 (おうちの方から)・音読が上手になってきました。 など…